

山口県労福協機関紙 連合山口・労働金庫・こくみん共済coop山口推進本部・県生協連・13地区労福協

やまぐち労福協

vol.189
2022.7月号

一般社団法人 山口県労働者福祉協議会

〒753-0078 山口市緑町3番29号 TEL(083)925-7332 FAX(083)921-1650
Eメール roufuku@orange.ocn.ne.jp 発行人：藤山 毅

山口県労福協「第11回通常総会」開催



5月26日(木)山口市で第11回通常総会を開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、理事・監事・代議員のみの出席者31名で開催しました。

冒頭のあいさつで中繁会長は、「長引くコロナ禍の影響やロシアのウクライナ軍事侵攻は、世界平和だけでなく私たちの雇用や暮らしにも大きな影響を及ぼしている。直面する格差や貧困の拡大・生活困窮にどう歯止めをかけていくのが喫緊の課題。労福協は、雇用と暮らしを守るため公助・共助の機能を強化し、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を追求しなければならない。そのためには、労

働者福祉運動の歴史・理念の原点を再確認し、私たちの暮らしの向上のため、“ともに運動する主体”として福祉事業団体である労金・こくみん共済coopの利用促進を図りたい。」と呼びかけました。各議案を審議し、全17会員よりすべて承認されました。

また本総会では役員改選が行われ、立候補者の中から同日開催した2022年度第1回理事会により2022～2023年度役員体制が決定しました。

山口県労福協は、暮らしの安心・安全と福祉の向上をより確かなものにしていくため、皆さまとともに活動してまいります。

2022～2023年度 役員体制

役職名	選出区分	氏名
会長	こくみん共済coop	中繁 尊 範
副会長	連 合 山 口	伊藤 正 則
〃	中国労働金庫	網 戸 茂
〃	生 協 連	岡 崎 悟
専務理事	中国労働金庫	藤 山 毅
理 事	連 合 山 口	中 元 直 樹
〃	〃	梶 本 康 仁
〃	〃	富 田 悟 史
〃	こくみん共済coop	辻 野 一 夫

役職名	選出区分	氏名
理 事	中国労働金庫	松 田 松 則
〃	生 協 連	荒 瀬 泰
〃	地 区 労 福 協	徳 原 大 樹
〃	〃	石 田 賢 次
〃	〃	徳 野 啓 範
監 事	中国労働金庫	鍛 冶 谷 晋
〃	こくみん共済coop	浅 田 晴 男
〃	連 合 山 口	倉 重 里 加

《退任役員》在任中のご厚誼に感謝申し上げます。
前専務理事 山 中 守

2022年度地区労福協事務局長会議



6月15日（水）に山口市の労福協会館にて標記会議を開催、各地区労福協と労働・福祉事業団体より18名が出席しました。会議に先立ち、中繁会長が「今年度は、地区労福協のみなさまと“つながる力”で連携し、労働者自主福祉運動の取り組みを前進させたい」とあいさつしました。会議では、主に「2022年度労働者自主福祉運動の推進」の取り組みについて協議、その取り組み内容として次の3つを挙げました。

① 労働者自主福祉運動推進ハンドブックの作成

労働者自主福祉運動推進ハンドブックは、労働金庫・こくみん共済coopの生い立ちや取扱商品の紹介だけでなく、“お金と保障”の複合的な提案・支援により組合員のみなさまの暮らしに役立つツールとして、「新入組合員対策」や「合同推進会議」など幅広い場面で活用できるものを作成します。

② 県労福協による福祉事業団体合同推進全体会議の開催

労働者自主福祉運動の歴史・理念を再認識し、取り組む意義や役割などの課題を労福協全体で共有して運動の継承を推進します。また、各組織・若年層組合員への発信・アプローチを強化して、次世代の人材育成と運動の拡大を図ります。

③ 各地区労福協における福祉事業団体合同推進会議の運営について

若手組合員や単組役員の理解と運動理念の浸透を図るため、ハンドブックや動画（「よくわかる!!労働者自主福祉運動」）等を活用した運営を推奨します。



このうち、福祉事業団体合同推進全体会議については、8月27日（土）に山口市「労福協会館」で開催予定です。出席者からは、ハンドブックの内容や活用方法について活発な意見が出されました。各地区労福協の活動報告では、例年行っていた高齢者施設の清掃活動を衛生用品の寄付に切り替えたり、スポーツ交流会の分散型開催や参加人数を縮小したセミナー開催など、コロナ禍で感染防止対策を講じながら、工夫した取り組みが紹介されました。このほか、中国労金山口県営業本部、こくみん共済coop山口推進本部、連合山口よりそれぞれ取り組み報告があり、労働団体や福祉事業団体との連携で労働者自主福祉運動を進め、“つながる力”で共助の輪を広げていくことを確認しました。

地区労福協だより

柳井地区労福協「2022年度通常総会」開催

柳井地区労福協は、6月17日（金）に柳井クルーズホテルにて通常総会を開催し、来賓・会員の31名が出席しました。はじめに、東会長より主催者あいさつを行い、続いて、井原柳井市長をはじめとする来賓のみなさまより祝辞をいただきました。2022年度活動方針では、コロナ禍で中止を余儀なくされていた諸活動を可能な限り再開させるため、今年度より新たに会員間のスポーツ交流としてソフトバレーボール大会を開催することが提案・承認されました。また、福祉事業団体との連携を強め、勤労者の生涯にわたる生活の安心と充実に向けて、労働者自主福祉運動を推進していくことが確認されました。



－ 東 会長（手前）、西岡議長（奥） －

柳井地区労福協は、働く人の幸せと豊かさをめざして安心・共生の福祉社会をつくるため、これからも運動を継続していきます。

下松地区労福協「第41回通常総会」開催



－ 下松地区労福協 清水会長 －

6月17日（金）18時より「ほしらんどくだまつ」において、県労福協の中繁会長、下松市の玉井副市長および、鬼武経済部部長、山口県周南県民局の廣中局長を来賓として迎え、第41回通常総会を開催しました。

「誰もが安心して働き、安定した生活を送ることができる環境を私たちはつくっていか

なければならない」という清水会長の挨拶で始まり、すべての議事について、満場一致で確認されました。最後に「下松地区内の勤労者ならびに、一般市民の方々とさらに連携を強め、勤労者福祉の向上に向け、全力で取り組みを展開する」との川本副会長の力強い挨拶により閉会しました。



◀ 下松市
玉井副市長



◀ 県周南県民局
廣中局長

第32回 勤労者文化展の作品募集

県内勤労者の文化芸術活動を応援するため、各地区労福協のみなさまのご協力により毎年開催している勤労者文化展を今年度も11月に開催します。

募集部門は、絵画と写真の2部門で、山口県内にお勤めの方・退職者のみなさまが応募いただけます。昨年度は、美しい風景や日常を切り取った臨場感のある絵画や写真が出品され、観覧者からは「気持ちが安らぐ」「音が聞こえてきそう」「寒さ(暑さ)が伝わってくる」といった感想や、構図・シャッターチャンスに言及した専門的な考察が寄せられました。創作活動の成果を披露する場としてぜひご利用ください。審査は、観覧者による投票で行い、得票数の多い順に各賞を決定します。皆様の作品をお待ちしています。

作品募集要項

【応募資格】 山口県内にお勤めの方、退職者



【応募期間】 2022年 9月1日(木) ~ 9月22日(木)

【作品持込場所】 山口県労福協事務局、山口県内の中国労金各支店・代理店

【応募条件】 ○絵 画 … 6号以上10号までの額装(ガラス付の額は不可)
○写 真 … A4~A3ノビ、四切~半切(ガラス付の額は不可)
※自己の制作した未発表のもので1人2点以内。
※作品を保護するための梱包・包装が施されていること。

【展示期間】 2022年 11月1日(火) ~ 11月10日(木) 16時まで
※11月9日(水)は休館日。

【作品審査】 文化展観覧者、福祉メーカー山口県集会参加者による投票。

【展示場所】 山口県労福協会館 4F大会議室
(山口市緑町3-29 電話 083-925-7332)



みなさまの「応募、
おまちしております」